

## 平尾武久教授 略歴，著書・論文等目録

### 略 歴

1944（昭和19）年11月21日	長野市川中島町に生まれる。
1957（昭和32）年3月	川中島小学校卒業
1960（昭和35）年3月	川中島中学校卒業
1964（昭和39）年3月	長野商業高校卒業
1968（昭和43）年3月	明治大学経済学部経済学科卒業
1968（昭和43）年4月	明治大学大学院経営学研究科経営管理専攻修士課程に入学
1970（昭和45）年3月	同課程を修了，経営学修士の学位授与
1970（昭和45）年4月	明治大学大学院経営学研究科博士課程に入学
1973（昭和48）年3月	同課程単位取得満期退学
1973（昭和48）年4月	財団法人政治経済研究所研究員（昭和49年3月まで）
1974（昭和49）年4月	札幌大学経営学部講師
1976（昭和51）年4月	札幌大学経営学部助教授
1979（昭和54）年3月	経営学博士（明治大学第15号）の学位授与
1981（昭和56）年4月	札幌大学経営学部教授
1984（昭和59）年4月	コーネル大学留学
1985（昭和60）年8月	札幌大学学生部長
1987（昭和62）年10月	札幌大学経営学部長（平成元年12月まで）
1990（平成2）年4月	札幌大学産業経営研究所所長
1992（平成4）年8月	北海道私教組副委員長 北海道私立大学教職員組合執行委員長 日本私立大学教職員組合連合中央執行委員
1993（平成5）年8月	札幌大学学生部長
1995（平成7）年11月	学校法人札幌大学理事・評議員

### 所属学会及び活動

日本経営学会会員（'95.同学会理事，北海道部会代表）  
 日本社会政策学会会員  
 経済理論学会会員  
 日本労務学会会員  
 経営史学会会員  
 日本経営教育学会会員  
 労務理論学会会員（'97.同学会副会長）

## 著書・論文等目録

## ①著書

(単著)

1984年 5 月 『アメリカ労務管理の史的構造』(千倉経営学研究叢書 9)(千倉書房)

1995年 『増補 アメリカ労務管理史の史的構造—鉄鋼業を中心として—』(千倉書房)

(共編著)

1998年 「現代日本の労務管理と職場の労使関係, 賃金・労働時間管理の動向を中心に」  
寺村武・平尾武久編著『現代企業の管理と人事』(中央経済社)

1989年10月 「『日本的雇用管理』の展開と変貌」

菊野一雄・平尾武久編著『労務管理の新ヴィジョン』(中央経済社)

1998年 『アメリカ大企業と労働者』(北海道大学図書刊行会)

(共著)

1974年 5 月 「労働能力管理の意義」

「能力主義管理と小集団主義管理」

長谷川廣編著『人事管理論』(経営会計全書 7)(日本評論社)

1977年 1 月 「西ドイツの労資関係の展開」

木元進一郎編著『労資関係論』(経営会計全書 9)(日本評論社)

1978年12月 「『科学的管理』と労務管理」

奥林康司・菊野一雄・石井修二・平尾武久『労務管理入門』(有斐閣新書)

1979年 『経済学辞典』経済学辞典編集委員会編(大月書店)

1981年 1 月 「『定年延長』と人事管理の再編成」

木元進一郎編著『現代日本企業と人事管理』(労働旬報社)

1984年 4 月 「労務管理」

横川義雄, 泉田健夫編著『現代経営学要綱』(中央経済社)

1987年10月 「現代労務管理研究の現状と課題—『日本的労務管理』論批判—」

木元進一郎編著『労務管理の基本問題』(中央経済社)

1988年 『経営学大辞典』神戸大学経済経営学研究室編(中央経済社)

1991年 2 月 「QWL運動と企業内労資関係」

小林康助編著『労務管理の生成と展開』(ミネルヴァ書房)

1991年10月 「経営参加論の今日的課題—『日本的経営参加』論批判—」

「外国人労働者問題と日本労務管理」

木元進一郎編著『激動期の日本労務管理』(高速印刷出版事業部)

1991年10月 「敗戦直後の生産管理闘争と労務管理」

堤矩之・浪江巖編著『日本の労務管理と労使関係』(法律文化社)

1993年 「現代アメリカ経営管理論の検討」

札幌大学経営学部創立25周年記念論文集『現代経営学の探求』(北海道通信印刷)

1993年 「日本における労務管理の発展」

「日本の雇用管理」

佐護誉・安春植編著『労務管理の日韓比較』(有斐閣)

## ②学術論文

- 1968年12月 「企業の指導原理としての経済性に関する一考察」明治大学大学院紀要(第6集)
- 1970年1月 「経営社会政策の性格とその展開」明治大学(修士論文)
- 1970年12月 「アメリカにおける「産業社会学」の生成とその性格についての一考察」明治大学大学院紀要(第8集)
- 1971年12月 「「社会化」と経営協議会運動の展開(I)」明治大学大学院紀要 経営学篇(第9集)
- 1972年7月 「第一次大戦後におけるアメリカの労務管理と「労使関係」について—Industrial democracyの具体的展開を中心として—」明治大学経営論集(第20巻第1号)
- 1972年12月 「「社会化」と経営協議会運動の展開(II)」明治大学大学院紀要経営学篇(第10集)
- 1973年12月 「第一次大戦後におけるドイツの「合理化」と労務管理政策について」明治大学大学院紀要経営学篇(第11集)
- 1974年10月 「独占形成期のアメリカ鉄鋼業における労務管理の生成・展開について(1)」札幌大学経済学会「経済と経営」(第5巻第1号)
- 1975年1月 「独占形成期のアメリカ鉄鋼業における労務管理の生成・展開について(2)」札幌大学経済学会「経済と経営」(第5巻第2号)
- 1975年5月 「＜研究ノート＞独占形成期のイギリス機械工業における労働者の「経営参加」運動の生成・展開について(1)」札幌大学経済学会「経済と経営」(第6巻第1号)
- 1976年1月 「独占形成期のアメリカ鉄鋼業における労務管理の生成・展開について(3)」札幌大学経済学会「経済と経営」(第6巻第2号)
- 1976年7月 「独占形成期のアメリカ鉄鋼業における労務管理の生成・展開について(4)」札幌大学経済学会「経済と経営」(第7巻第1号)
- 1976年12月 「独占形成期のアメリカ鉄鋼業における労務管理の生成・展開について(5)」札幌大学経済学会「経済と経営」(第7巻第2号)
- 1977年3月 「労務管理と労働組合(上)—独占形成期のアメリカ鉄鋼業における労務管理の生成・展開—」札幌大学経済学会「経済と経営」(第7巻第3・4号)
- 1977年12月 「労務管理と労働組合(下)—独占形成期のアメリカ鉄鋼業における労務管理の生成・展開—」札幌大学経済学会「経済と経営」(第8巻第1・2号)
- 1978年7月 「＜研究ノート＞ショップ・スチュアード運動と労資関係—第一次大戦期のイギリス機械工業における労働者の「経営参加」運動(2)—」札幌大学経済学会「経済と経営」(第8巻第3・4号)
- 1979年3月 「アメリカ労務管理の形成に関する研究—金融資本成立期のアメリカ鉄鋼業を中心として—」経営学博士号請求論文(明治大学)
- 1979年3月 「労務管理批判の方法に関する一考察」札幌大学経済学会「経済と経営」(第9巻第3号)
- 1979年9月 「「雇用調整」雇用管理の特質」札幌大学経済学会「経済と経営」(第10巻第1号)
- 1980年3月 「アメリカ労務管理形成史の一視角」札幌大学経済学会「経済と経営」(第10巻第4号)
- 1980年9月 「管理問題の歴史的性格—アメリカ労務管理形成史の方法に関連して—」札幌大学経済学会「経済と経営」(第11巻第1・2号)
- 1981年9月 「企業年金制度と日本的労務管理の再編成—「退職金の企業年金化」を中心とし

- て一」札幌大学経済学会「経済と経営」(第12巻第1・2号)
- 1981年12月 「内部請負制の展開と労務管理の歴史的な性格—産業資本確立期のアメリカ鉄鋼業を中心として—」札幌大学経済学会「経済と経営」(第12巻第3号)
- 1982年3月 「内部請負制の衰退と直接的労務管理体制への転換—1890年代のアメリカ鉄鋼業を中心として—」札幌大学経済学会「経済と経営」(第12巻第4号)
- 1982年7月 「近代的労務管理体制の成立とその構造的な特質—U.S.Steelの労務政策と企業内労資関係の展開」札幌大学経済学会「経済と経営」(第13巻第1・2号)
- 1982年10月 「ホームステッド労働争議と反労働組合主義の抬頭—アメリカ労務管理形成史の一齣—」札幌大学経済学会「経済と経営」(第13巻第3号)
- 1983年3月 「<研究ノート>日本的労務管理の再編成について」札幌大学「産研論集」第2号
- 1986年10月 「近代的労務管理の展開と労働運動(1)」札幌大学経済学会「経済と経営」(第17巻第2号)
- 1987年6月 「アメリカ労使関係でいま何が」札幌大学経済学会会報第4号
- 1988年6月 「「日本的雇用管理」の歴史的な性格とその変遷」札幌大学経済学会「経済と経営」(第19巻第1号)
- 1989年3月 「戦時労務管理体制の崩壊—戦後日本の労務管理発展史—」札幌大学経済学会「経済と経営」(第19巻第4号)
- 1989年9月 「敗戦直後の生産管理闘争と労務管理—戦後日本の労務管理—」札幌大学経済学会「経済と経営」(第20巻第2号)
- 1990年1月 「1946年の三菱美唄鉱業所労働争議と労務管理」札幌大学経済学会「経済と経営」(第20巻第3号)
- 1990年3月 「1970年代のアメリカ自動車産業におけるQWL運動と労務管理」札幌大学経済学会「経済と経営」(第20巻第4号)
- 1991年3月 「わが国におけるアメリカ労務管理形成史研究の現状と課題」札幌大学経済学会「経済と経営」(第21巻第4号)
- 1991年10月 「アメリカ自動車産業における労務管理と労資関係—1990年のGM-UAW協約交渉—」生産性教育協会「経営行動」(第6巻第3号)
- 1992年10月 「アメリカにおける職場の労使関係と労働組合運動—1980年代後半以降の「日本化」論の再検討—」労務理論学会「労務理論学会研究年報」第2号
- 1992年秋季 「現代アメリカの労使関係と労働組合運動」『労働総研クォーターリー』第8号
- 1993年 「現代アメリカ自動車産業における労務管理と労使関係—GM諸工場の「チーム包括協約」を中心として—」日本経営学会「新しい企業・経営像と経営学」経営学論集第63集(千倉書房)
- 1995年12月 「現代日本の雇用慣行の変容と雇用管理の特質—雇用・能力開発・昇進管理を中心に」札幌大学「産研論集」第15号
- 1996年10月 「木元進一郎教授の労務管理・労使関係研究—戦後研究史における位置とその課題—」明治大学「経営論集」第44巻第1・2合併号
- 1996年3月 「日本型年俸制の導入と労務管理・職場の労使関係(1)」札幌大学「産研論集」第17号

- 1996年12月 「日本型年俸制の導入と労務管理・職場の労使関係(2)」札幌大学「産研論集」第18号
- 1997年 3月 「革新主義時代アメリカにおける人事管理形成の歴史的特質」熊本学園「商学論集」第3巻第2・3合併号
- 1991年 3月 「現代日本の労務管理と組合運動(1)～(7完)」札幌大学「産研論集」第8号～第  
～1995年3月 14号

### ③その他

- 1989年 3月 <翻訳> S.Mジャコービー著『雇用官僚制－内部労働市場とよい仕事の形成史－』北海道大学図書刊行会
- 1989年 3月 「アメリカ労務管理発展史に関する欧文文献(1)」札幌大学「産研論集」第6号
- 1989年 8月 「<書評> 黒川勝利著「企業社会とアメリカ労働者」日本労働協会雑誌
- 1990年 3月 「アメリカ労務管理発展史に関する欧文文献(2)」札幌大学「産研論集」第7号
- 1991年 3月 「アメリカ労務管理発展史に関する欧文文献(3)」札幌大学「産研論集」第8号
- 1994年 <翻訳> ダニエルネルソン『科学的管理の展開』(税務経理協会)
- 1998年 <翻訳> ジャコービー著『現代荘園制』北海道大学図書刊行会